

しんぶん 大村洋子

ヨーコ・ヨコスカ・ストーリー♪

2017年7月 13日発行 136号

三浦半島地区委員会 公郷2-21-1

046-851-1123

大村・携帯 090-1107-0498

ブログ 大村洋子 → [検索](#)



お暑うございます お元気でお過ごしですか

日本列島各地で地震が頻発し、九州北部では豪雨災害が起こり多くの方が今も不安な日々を過ごされています。お見舞い申し上げます。関東地方では猛暑が続き、梅雨が明けていないにも関わらず、毎日、熱中症への対策が叫ばれています。

熱中症・救急搬送 今期は27件(5/1~7/11)

横須賀市消防局によれば、5月からの熱中症による救急搬送は27件。急に暑くなった7月3日だけで3件もあったそうです。

ちなみに昨年5月~9月の熱中症による救急搬送の総数は69件で、今年は昨年より増加傾向だそうです。こまめな水分補給と適切な冷房使用、休憩で暑い夏を乗り切りましょう。



中学校完全給食

教育委員会事務局の案

大村洋子はこう考えます

センター方式(センターを1か所整備)



これが、本当に生徒や市民が望む完全給食と言えるのかな？

小学校と同じような自校給食こそみんなが望んでいる給食だと思います

先日の議会における給食特別委員会、教育委員会事務局から実施方式は「センター方式でセンター1カ所整備」という報告を受けました。

これには正直、がっかりしました。昨年の総合教育会議で決定した「望ましい昼食のあり方」は生徒を中心にして栄養や食育、楽しい食事ということがしっかりと謳われていました。ところが今回のセンター方式を決めるにあたっては長期的なメリット、財政面の負担軽減、統一的な管理・運営などという技術論中心の観点が重視され中学生がどこにも見当たりません。

私は特別委員会の中で詳細に質疑を交わしましたが、センターの用地についても、食物アレルギー対応にしても、食中毒にしても、センターに決まってから検討するという答弁ばかりで「センターありき」という姿勢が浮き彫りとなりました。

また、学校現場と保護者が構成員の連絡協議会へ報告し意見を聴取しないという姿勢は問題だと感じました。



新市長に上地克明氏



7月10日、就任にあたって上地市長から職員に向けてあいさつがありました。要旨をお伝えします。

私は37代市長に就任した。

私は議員を14年間やってきた。

職員のみなさんには忠恕(ちゅうじょ)の心をもって仕事をしてほしい。

忠恕とは自らの良心に忠実に他人に対しては深い思いやりをもつということ。

人間として考えてほしい。

職員はまず市民のことを考えてほしい。

職員も市民のひとりという自覚を持ってほしい。

私は地域を支える条例をつくった。お役人主義は慎んでほしい。

玉座にすわるつもりはない。豊かで健全な横須賀をつくりたい。

たった1回の人生、この場で巡り合った奇跡。

今は本来の人間性が失われている。

人間臭い人間であってほしい。仕事の前に人間であってほしい。

共に歩んでほしい。



メッセージにもあるように、何度も“人間”が出てきます。上地克明氏はご自身と他人、一人ひとりの市民の人生を重んじる方だと思います。議員時代から何度となく「愛」と「夢」を語る方でした。

日本共産党市議団は、そのような上地市長と是は是、非は非で有意義な政策的議論を展開していきたいと考えています。



徴税や滞納対策に 大きな権限を持つ納税課は 緊張感をもって仕事にあたってほしい



みなさんは自分の預金口座が、勝手に差押えられたり、お金が引き落とされたりしたら、どうしますか？

納税課のミスによって、立て続けにこのようなことが起きました。私は議会の委員会に取り上げ、再発防止策を確認するために課長以下4人の担当職員と懇談を行いました。

どちらも「思い込み」によるものでした。今後は一つ一つをチェックし、作業者のサインを入れることでミスを失くすということです。今回のケースでは、3年越しに発覚したものもあります。今後も注視していきます。

無料法律相談をご利用ください

相続、離婚、養育費、土地、交通事故
あらゆる法律に関すること

7/27 木 8/24 木 17時~19時の間

場所は浦賀の大村洋子事務所です。

中村晋輔弁護士が丁寧に対応

お一人30分無料。090-1107-0498の
大村へ連絡し、予約をお願いします。

くらしの相談はいつでもお気軽に

大村洋子へご連絡ください

最近の相談

- ・他都市から転居の方の生活保護移管の支援
 - ・人工透析を始める方の不安解消のための支援
- 連絡先は上記と同じ